

月刊

# ORANGE SUNSHINE

# 12

2024 Vol.46

## Winter Stage

- ・ Winter Stage
- ・ 個人賞
- ・ コーチコメント
- ・ 常笑気流



RS HOME

TEAM SPONSOR LINK



アイフル  
ホーム徳島



WAKACHIKU

若築  
建設

制作者：幡上榛南、有井心希

# 結果報告

## 中四国学生ラクロス新人戦ウィンターステージ —玉野スポーツセンター—

第1試合 vs 山口大学

**2** 1-1 1  
1-0

第2試合 vs 島根大学

**3** 2-0 0  
1-0

第3試合 vs 山口大学

**0** 0-0 1  
0-1

第4試合 vs 島根大学

**4** 3-0 0  
1-0

準決勝 vs 広島大学

**2** 1-0 1  
1-1

決勝 vs 岡山大学

**1** 0-0 3  
1-3



# 個人賞

## ベスト12



サマーが終わってから今までウィンターステージ優勝という目標をもって練習してきましたが、今回のウィンターステージでは決勝で岡大に負け準優勝という形で終わり、悔いの残るものとなりました。ですが、まだ1回生チームは終わっておらず、あかつきカップに行くことが出来たので、そこでまたみんなで勝ちに行きたいです。個人としては、ベスト12に選ばれて嬉しかったです。目標であった得点を取ることは出来ず、DFとしても自分のミスを周りが助けてくれて何とかなっていたので、これで満足せず、これからもしっかりと練習に取り込んで行きたいと思います。

小野内登輝(#33/LMF/1回生)

## VP

まずはウィンターを現場、ライブ配信から応援してくださった皆様ありがとうございました。準優勝と目標にはあと一步届かない結果になりましたがあかつき出場が決まり嬉しい気持ちでいっぱいです。個人ではVPをいただくことができたので自分のしてきた努力が報われたと感じ、自信に繋がりました。徳大96をあかつきで有名にする気持ちで3ヶ月全力で頑張ります！

中山伊織(#96/OMF/1回生)



# コメント



ウィンターは本当に8ヶ月の集大成という印象です。自分は島根大学戦でやっと1点を決めることしか出来なかったものの、準決勝ではOF全員のMAXが引き出せていたと思います。特に準決勝の1番初めのOFでセットプレーが完璧にでき、流れが来たのがよかったですと思います。最近では、練習や試合でもファースト1on1をかけることが多く、自分にとっては責任感もありますが、その反面信頼されていて嬉しいという気持ちもあります。優勝は逃したものの3月に全国大会があるのでそれまでに自分の武器を磨き、選択肢を広げて得点力の高いプレイヤーになりたいと思っています。引き続き応援よろしくお願ひします。

大井蓮太(#1/OMF/1回生)

ウィンターで印象に残っていることはやはり広大戦です。途中点を取られた時はとてもヒヤヒヤしましたが、みんなで力を合わせあかつき出場をつかみ取れたのでとても良い思い出になりました。サマーでは自分のことで精一杯で何も出来ませんでしたでしたが、今回はサマーに比べるとチームに貢献できた感覚があり、個人的にも成長を感じられとても嬉しかったです。しかしグラボやホットの張りなど反省点もまだまだ沢山あるので、日々の練習で解消して、次のあかつきに繋げていきたいです。

勝部 佑真(#41/DF/1回生)



# コーチコメント



吉田 翔 1回生ヘッドコーチ(27期)

チームスローガン"考働"の下、ウィンター優勝を目指し7ヶ月活動してきましたが、準優勝という悔しい結果になりました。サマーでの予選敗退からチームとして成長しましたが後一步届かずといった形に終わりました。

1回生チームはここで終わりとなりますが、1回生チームで得た経験から成長するために何が必要か考え、冬の練習に取り組んでほしいと思います。そして、チームスローガンである"考働"を体現し大きく成長し、あかつきや来年以降のリーグ戦で活躍することを期待しています。

最後になりますがこの1年間たくさんのサポートをしていただいたOBG、保護者の皆様に大変感謝しております。ありがとうございました。これからもラクロス部の発展と31期の成長のためにご支援のほどよろしく願いします。

# コーチコメント



## 木戸 教就      1回生コーチ(27期)

サマーでは教えきれていなかった部分が試合で出て負けたと感じたのでサマー後からは厳しく細かい所から教えもれがないように指導してきました。サマーで敗れた岡山大学に負けてしまいましたが一年生は自分たちが期待してた以上の力を発揮してくれた選手もいてとてもいいウィンターでした。あかつきで戦うことがあるなら次は岡山大学を倒せるように冬の練習を頑張ってもらいたいです。

# コーチコメント



## 赤塚 真人 1回生コーチ(27期)

サマーステージでは予選敗退という結果で悔しい思いをし、ウィンターステージでは優勝という目標を掲げて2日間臨みましたが、惜しくも準優勝という結果で終わってしまいました。悔いが残る結果となってしまいました。自分自身初めてコーチをすることによって、伝え方がうまくなかったり、少し強く言うてしまうことがあったり頼りないコーチであったにもかかわらず最後までついてきてくれた1回生には感謝しかありません。1回生チームとしてはここで終わりですが、ラクロスはまだまだ始まったばかりなので、負けたことを糧にこれからのラクロス生活をよりよくして欲しいです。

# コーチコメント



## 佐藤 尚哉 1回生コーチ(27期)

お世話になっております。31期生1回生チームに関わってくださいました皆様ありがとうございました。

ウィンターでは、残念ながら準優勝と悔しい結果となりました。この2日間では他大学と比べ基礎技術や個人技術に差を感じ指導者の力不足を感じました。ですがこの数カ月やってきたことを発揮する場面やチームで協力し勝利できた試合もあり充実した2日間でした。

今回の結果により中四国2位で3月のあかつきに出場します。今日出た課題や足りない部分を1回生一同改善、成長できるように練習していきますので何卒応援よろしくをお願いします。

今後とも31期のことをよろしくをお願いします。考働



# コーチコメント



## 佐和 誠史 1回生コーチ (27期)

はじめに、この31期1回生チームをこれまでの8ヶ月間応援いただいた皆様ありがとうございました。

おかげさまで、この31期は目標であるウィンターステージ優勝を目指して、ラクロスを楽しむことに没頭できていたと実感しております。

1回生はこの大会の優勝を目指す中で多くの成長と力不足を感じたでしょう。勝って泣いて、負けて泣いて、それがきっと“楽しむ”ということです。そんなラクロスを楽しむ皆さんの姿を見て羨ましいとさえ思いました。この経験がこれから続くラクロス生活の支えになることを願っています。

3月に続くあかつきカップではさらなる成長を遂げた新・1回生チームの姿を見せるべく、1回生、コーチ陣ともに研鑽して参ります。引き続き応援よろしく願いいたします。

Nakamura Daichi

# 中村 大地

Next...

湯浅雄生(21期)

(21期)



# 常笑気流



## 【学生時代の思い出】

色々ありますが、1つ挙げるとするなら、1回生の時のウィンター優勝です。それまで何かで優勝するという経験があまりなかった私は、あの瞬間が人生で1番興奮したかなと思います。

その他、挙げるとキリがないですが、暗闇の中グラメした朝練もおばあちゃんに名前覚えられて嬉しかったべるまんも、激しく熱い飲み会も、シナモンで震えた合宿も、出たら緊張で吐きそうになってた試合も、しんどいなりに楽しかった学連も、全部良い思い出です。

ありきたりですが、今の自分の価値観とか考え方のほとんどは、4年間という短くとも濃いラクロス生活で形成されていると思っています。

本当にラクロス部に入ってよかったなあとしみじみ思います。

## 【近況報告】

私は今、神戸の田舎の方で、ゼネコンの社員として働いております。転勤が多い会社で、社会人5年目で、北海道→和歌山→神戸と3拠点を渡り歩いております。今は徳島にも近いので、公式戦など、時間が合いましたら見に行かせていただいております。

そんな私ですが、現在、体重が現役時+20kg(85kg)と、ぐんぐん成長しております。目指せ100kgと言いたい所ですが、本当にお医者さんに怒られそうなので、先月ダイエットを決意しました。まだ決意のみです。ここに記したので本気で痩せます。